

KaBoSコレクション2027 金賞『美人薄命』 深水黎一郎

大学生の総司が留年の危機を回避すべく始めた弁当配達の仕事。

配達先で一人のおばあちゃんと知り合います。

おばあちゃんの名前はカエさん（84歳）。

カエさんは健康な暮らしをしていて、片目が不自由。

話してみると、とってもお茶目でカッコいい。

総司とカエさんは、次第に交流を深めていくのですが、

実はカエさんが……！カエさんが……！！

あーっ、言えない。ネタバレにするのはいくらも言えないのですが、

カエさん！！カエさんっ！！って何度も叫びそうになったことか。

本当に何から何までめちゃくちゃ驚かされるんです。

最終回の10ページほど、クセが強く、もしかしら少し読みにくいもの

かもしれません。が！！このページも、真相がわかってから読み返してみると、

もう！！もう！！最高なんです！！

こんなに面白い本があったなんて……夢みたいに最高の体験が

できる1冊です。読後には感動がずっと、ずっと忘れられません。

みなさまもどうか、カエさんと出会ってみてください。

カエさんが…… とにかくカエさんが……！！

勝不書店グループ全店が自信をもって全力をおすすめいたします。

勝不書店 KaBoS 北国書林 きくざわ書店



おばあちゃんのカエさんが、とにかく可愛い！

その愛らしさに思わず笑顔になり、いつの間にかカエさんの虜に。

でも、この物語は「可愛いおばあちゃんのお話」だけでは
終わりません。

何気ない言動も、カエさんの可愛らしさも、

最後まで読んだときにはきっと違って見えるはず。

読み終えたあと、もう一度カエさんに会いたくなる。

ぜひ、最後の一ページまで見届けてください！

SuperKaBoS敦賀店 石川店長

表紙のイラストから「名探偵おばあちゃんのお話」だと思って読み始めた

1ページ目から予想外！

その先も予想した展開にまったくならなくて、そういうことか！と思ったら、
違った？の連続。

この物語は一体どこに着地するのだろうと読み進めていったら、〇〇の結末が。

「こういうお話です」と簡単にまとめるのはものすごくむずかしい。

ぜひ読んでこの気持ちをわかってもらいたい1冊。

SuperKaBoS鯖江店 峯森

ノミネート作はこちら！

書名	著者
おいしいが聞こえる	ひらいめぐみ
キッチン常夜灯	長月天音
クローズドサスペンスヘブン	五条紀夫
事件は終わった	陸田天
純喫茶トルンカ	八木沢里志
空をこえて七星のかなた	加納朋子
対怪異アンドロイド開発研究室	饗庭淵
向日葵を手折る	彩坂美月
美人薄命	深水黎一郎
復讐は合法的に	三日市雫